

每月勤勞統計調查特別調查

(平成 7 年 7 月分)

厚生勞働省



1 事業所名	局番	都道府県番	調査区番号	事業所一連番号	※産業分類番号		企業規模番号
					大	中	
(電話)	局						

2 主要な生産品又は事業の内容は何ですか。 (主要なものとは、総収入の最も多いものです。)	3 調査期間は、いつからいつまででしたか。(6月の最終給与締切日の翌日から7月の最終給与締切日までの1カ月間です。)	4 調査期間末日の常労働者数は何人でしたか。	5 企業(同一会社)に属するすべての事業所)の全常用労働者数は、何人ですか。該当する番号を○で囲んでください。
	月 日から 月 日まで	人	(1) 80人以上 (2) 5～29人 (3) 1～4人

1 氏名又は符号		2 性		3 通勤住所の別	4 家族労働者		5 年齢	6 勤続年数	7 出勤日数	8 1日の実労働時間	9 きまって支給する現金給与額	10 昨年の8月1日から今年の7月31日まで特別に支給された現金給与額
		男	女	住	家族	家族以外	〔1年未満の端数は切り捨ててください。〕		(1時間でも就業した日は1日に数えてください。有給休暇は含めないでください。)	(7月中の通常日の労働時間を記入して休憩時間は除きます。)	(毎月同じように支給される給与(税込み)で、残業手当を含むます。)	昨年の8月1日から今年の7月31日まで特別に支給された現金給与額(夏季又は年末の賞与、3カ月を超える期間で算定される給与、ペーシングの差額追給及び支給事由の発生が不確実な給与とって支給する給与は含みません。)
常用労働者について記入してください。	常用労働者とは、期間を定めずに、又は1カ月を超え期間を定めて雇われている者(5月及び6月)の各月にそれぞれ18日以上貴事業所に雇われた者をいいます。	1	2	1	2	1	2					
		2	2	1	2	1	2					
		3	2	1	2	1	2					
		4	2	1	2	1	2					

(注) 住込み入は、家族学者であるかどうかを問わず、事業所の構内又は事業主の住宅内に居住し、常態として食事の提供を受けている者をいいます。

備考	面接者氏名		調査票作成 年 月 日		年 月 日	統計 調査員印
----	-------	--	----------------	--	-------	------------

※印欄は記入しないでください。

この調査は、統計法に基づく基幹統計を作成するたに行う調査です。

この調査の対象となる事業、地方々々には統計法に基づき報告の義務があり、報告の拒否や虚偽報告については罰則があります。

この調査の実施に当たっては、特に必要がある場合には、資料の提出をお願いや関係者の方々々の質問を行うことがあります。